

薬 第 3178 号  
平成 25 年 10 月 15 日

各都道府県薬務主管課長 様

大阪府健康医療部薬務課長  
(公 印 省 略)

彩都産学官連携シンポジウムのご案内について

このたび、彩都産学官連携事業実行委員会(構成団体:大阪府、独立行政法人医薬基盤研究所、大阪医薬品協会、彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会、公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団)では、標記シンポジウムを別添のとおり開催いたしますのでご案内いたします。

このシンポジウムは、彩都に立地する研究機関やベンチャー企業と製薬企業との連携促進に役立つため、大阪北部(彩都)地域バイオクラスターにおける産学官連携の取組みや、医薬基盤研究所などにおける研究成果を紹介します。

なお、今回は同会場で「第7回次世代アジュバント研究会」と連携して開催いたします。

多くの皆様にご出席いただきますようご案内いたしたく、別添チラシ(各5枚)を同封いたしました。また、ホームページ(<http://www.dy-net.jp/2014/>)においてもお知らせしておりますので、皆様のご参加並びに関係各課への周知の程よろしく願いいたします。

担当	薬務課総務・企画グループ 大木・岡本
TEL	06-6941-0351(内)4552
FAX	06-6944-6701





# 彩都産学官連携フォーラム2014

開催日時：2014年1月21日(火)14:00～17:00 22日(水)10:00～16:20  
場所：千里ライフサイエンスセンター 5階ライフホール(豊中市新千里東町1-4-2)  
参加費：無料  
定員：420名〔定員になり次第締め切ります〕

1月21日

基調講演

(独)医薬基盤研究所 理事長 米田 悦啓

第1部<先駆的医薬品・医療機器研究発掘支援事業成果発表会>

東北大学大学院医学系研究科 教授 出澤 真理

(公財)がん研究会 がん化学療法センター基礎研究部 部長 藤田 直也

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学 教授 稲垣 暢也

1月22日

第2部<シンポジウム「新たな創薬推進体制と連携」>

(独)国立病院機構 大阪医療センター 院長 楠岡 英雄

(独)医薬基盤研究所 理事・創薬支援戦略室長 樽林 陽一

大阪大学医学系研究科 筆頭副研究科長 澤 芳樹

(独)医薬品医療機器総合機構 理事・技監 北條 泰輔

グラクノ・スミスクライン(株) 希少疾病医薬品開発センター長 早田 悟

第3部<彩都における国際戦略総合特区事業>

(株)ジェイテック 代表取締役 津村 尚史

アース環境サービス(株) 執行役員 学術担当部長 坂井 盛

第4部<特区制度の最新の動向及び研究成果発表会>

大阪府商工労働部 特区推進監 北野 義幸

大阪大学微生物病研究所 教授 堀井 俊宏 ほか

<同会場にて連携開催>

第7回 次世代アジュバント研究会

開催日時 2014年1月21日(火) 9:30～13:00

詳細は医薬基盤研究所HPをご覧ください

<交流会のご案内>

日時:2014年1月21日(火) 17:15～18:45

会場: 6階 千里ルーム

会費:2,000円

主催:彩都産学官連携事業実行委員会(大阪府、(独)医薬基盤研究所、大阪医薬品協会、  
彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会、(公財)千里ライフサイエンス振興財団)

後援:内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省

協賛:日本製薬工業協会、(一社)大阪薬業クラブ、(公財)ヒューマンサイエンス振興財団、  
大阪商工会議所、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府薬剤師会、NPO法人 バイオ  
グリッドセンター関西、NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議



2014年。  
彩都は、まちびらき10周年

参加お申し込み

<http://www.dy-net.jp/2014/>

または

FAX: 06-6231-9195

お問い合わせ先

実行委員会事務局  
【大阪医薬品協会内】

住所:大阪府中央区伏見町2-4-6

TEL:06-6231-9191

E-mail:info@dy-net.or.jp



# 参加申込書

事務局【大阪医薬品協会内】あて (FAX送信先:06-6231-9195)

彩都産学官連携フォーラム【5階ライフホール】

参加無料

1月21日(火)

14:00  
) 基調講演 「基礎医学研究から創薬へ」 米田 悦啓 [医薬基盤研究所理事長]  
15:00

15:00  
) 平成25年度先駆的医薬品・医療機器研究発掘支援事業成果発表会 [(独)医薬基盤研究所]  
17:00  
●「自己細胞及び細胞バンクを用いた神経・筋肉変性疾患の根本的治療法の開発」  
出澤 真理 [東北大学大学院医学系研究科 教授]  
●「新規血小板凝集促進因子Aggrusを標的とした分子標的治療薬の創製」  
藤田 直也 [公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター基礎研究部 部長]  
●「Exendin骨格を用いた非侵襲的膵島定量のためのPET用診断プローブの開発」  
稲垣 暢也 [京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学 教授]

1月22日(水)

10:00  
) シンポジウム 「新たな創薬推進体制と連携」  
12:00  
・楠岡 英雄[(独)国立病院機構 大阪医療センター院長] ・樽林 陽一[(独)医薬基盤研究所 理事・創薬支援戦略室長]  
・澤 芳樹[大阪大学医学系研究科 筆頭副研究科長] ・北條 泰輔[(独)医薬品医療機器総合機構 理事・技監]  
・早田 悟[グラクソ・スミスクライン(株) 希少疾病医薬品開発センター長]

13:00  
) 彩都における国際戦略総合特区事業  
14:00  
●「革新的な創薬開発のための放射光用長尺X線ナノ集光ミラーの開発及び再生医療向け3次元自動細胞培養装置等の開発」  
津村 尚史 [株式会社ジェイテック 代表取締役]  
●「PIC/S等 GMPに準拠した医薬品等の製造促進」  
坂井 盛 [アース環境サービス株式会社 執行役員 学術担当部長兼大阪本部長]

14:00  
) 特区制度の最新の動向及び研究成果発表会  
16:20  
● 基調講演：「特区制度の最新動向について(仮題)」  
北野 義幸 [大阪府商工労働部 特区推進監]  
●「BK-SE36マラリアワクチンと新規アジュバントの効果について」  
堀井 俊宏 [大阪大学微生物病研究所 感染症研究部門 分子原虫学分野 教授] ほか

交流会【6階千里ルーム】

会費2,000円

1月21日(火) 17:15～

参加する・参加しない

※ 同会場で開催される第7回次世代アジュバント研究会については、参加希望の旨と氏名、所属、役職、E-mailアドレスをご記載の上、専用メールアドレス(adjutant140121@nibio.go.jp)までお申込みください。

所属

所在地

都・道・府・県

役職

ふりがな  
氏名

様

電話

E-mail

上記の項目をご記入の上、1月16日(木)までに送信し(FAX06-6231-9195)、フォーラム当日は、受付でこの用紙をお見せ下さい。  
また、インターネットでもお申込みできます。(http://www.dy-net.jp/2014/)

※ いただいた個人情報は参加者名簿作成の目的以外では利用しません。

※ 定員に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込み下さい。

会場へのアクセス:「千里中央」駅 地下鉄御堂筋線(北大阪急行電鉄)北出口すぐ・大阪モノレール出口から北へ徒歩5分